



生徒会本格始動～生徒総会～

5月21日(金)に生徒総会が開催され、今年度の生徒会スローガン「**一蓮托生** (いちれんたくしょう)」が発表されました。「**一蓮托生**」とは、「1つの同じ蓮の花の上に身を託し、結果の良し悪しにかかわらず、行動・運命を共にすること」という四字熟語です。このスローガンには、「大栄中学校の生徒が、学校という同じ空間の中で、気持ちを一つにして、結果がどうなるうとも同じ方向を向いてチャレンジしていこう」という想いが込められています。



総会では、執行部や各委員会の活動方針に対して、各学級から積極的な意見や要望がありました。持ち帰って後日回答するものや再度協議する提案・要望もありましたが、生徒会執行部員はすべての意見や要望をしっかりと受け止めた上で、堂々と回答を行い会を運営しました。

冒頭の挨拶で、私の方からは「自治」の意識をさらに高めてほしいという話をしました。学校生活の日々の生徒会活動や学校行事やイベントを、自分たちで企画・運営したり、課題を自分たちの力で解決したりしてほしいという話です。年々、人任せとか、人言われたからでなく、この「自治」の意識が生徒会全体に高まってきていると感じています。みんなが生徒会の組織の一員であるということの自覚の高まりの表れではないかと感じています。例として一つをあげると、昨年度末の「靴下の色」についての校則改定。学級からの要望を執行部がしっかりと受け止め、教職員、保護者を動かし改定することができました。休日の登下校の際の服装のルール変更も、部長会の動きによって実現しました。これも立派な自治の形です。さらには、ボランティア。呼びかけにより多くの生徒が自分の貴重な時間を割いて参加してくれます。これも「自治」の意識の高さの一つです。大栄中学校が誇れる姿です。

新執行部を中心に、また何かが始まりそうな予感がしています。生徒会活動を通して、「自治」の意識をさらに高め、自分たちの課題にしっかりと向き合い、同じ方向を向いて大栄中学校をより良くしていこうという前向きな発言や行動で、生徒会活動を盛り上げていってくれるものと期待しています。

学校経営方針 その4

本年度の学校経営方針の「知」「地域連携」「徳」のことについて触れましたが、今回は最後の「体」についてです。健康的な体づくりは、学校生活を根本から支えるものです。毎日の積み重ねが大切です。食事、運動、睡眠等、基本的な生活リズムをきちんと確立する生徒の育成を図っていきたくと考えています。

今年度も「**基礎体力の向上と食育の推進**」「**生活リズムの確立と自律的な健康づくり**」を取り組みの重点としています。保健体育の授業では体力づくり運動を充実させるため、5分間走や補強運動(腕立て、腹筋、背筋、倒立)を効果的に取り入れています。また、全県的に鳥取県の生徒は柔軟性が低いということで、一昨年度から小中学校で連携してストレッチも導入し、効果が出てきています。さらに、冬場の部活動時間が極端に短くなり練習量の確保が難しくなる時期に、週に1回、吹奏楽部や文化部も含む全校合同部活動も引き続き実施します。栄養教諭による食育指導や、家庭科の授業で、食生活改善推進員さんと協働する形で調理実習等を行うなど、食育の推進も継続していきたくと考えています。

一方、健康意識を醸成するため、今年度も学年ごとに外部講師を招いた講演会を11月頃に計画しています。1年生は「喫煙」、2年生は「薬物乱用」、3年生は「性」について学習します。保健学習とあわせて自律性を高めたいと考えていますが、生活リズムなどは学校だけの取り組みでは難しいことも多くあります。ご家庭のご協力があるこそ、健やかな体づくりが図られると思います。メディアに係る取組も以下の通り目標数値を上げて取り組んでいます。「またか・・・。」という気持ちになってしまいかちですが、よほど意識していないと、このような大切なことをなおざりにしてしまいかちです。だからこそ、お互いに声をかけ合ったり、「保健だより」や「OOキャンペーン週間」などの啓発活動をするなど、意識して頑張らなければなりません。生徒たちも先生たちも、ご家庭の方もみんなで声をかけ合うことで、生活リズムや健康意識の向上を図っていくことが大切だと思うのです。ご協力をよろしくお願いいたします。

「GTNは、2時間まで」「SNSのやり取りは、夜9時まで」

生徒会では保健体育委員会が定期的にメディアチェックを行い、写真のように各クラスの目標と結果の推移の見える化を行い、啓発活動に取り組んでいます。チェックの内容は次の通りです。

★「GTNは、2時間まで」が守られているか? ※G:ゲーム、T:テレビ、N:ネット 目標:70%以上

★「SNSのやり取りは、夜9時まで」が守られているか? 目標:80%以上

これまでの繰り返しになりますが、寝る前の使用や長時間の使用によって、睡眠不足が引き起こされることがあります。快適な睡眠をとるためのポイントは、光をコントロールすることです。私たちの脳内には、メラトニンという睡眠ホルモンがあり、夜に向けて分泌量が増加していきます。しかし、スマートフォン・ゲーム機などから出るブルーライトという強い光によって、メラトニンの分泌が妨げられます。就寝時間までの1時間は、スマートフォンやゲーム機を見つめないようにすれば、スムーズに入眠することができます。また、ネット依存やゲーム依存の体への影響は、視力の低下・攻撃的になる・イライラする・遅刻や欠席が増える・体力が低下するなど体や心、そして生活に大きく影響します。自分の身を守るためにも、使用する時間を決めておくなど、自分自身でルールを決めて一つずつ改善していくことがとても大切なことだと思います。ご家庭でもルールの再確認を行っていただくなど、お子様のメディアへのつき合い方についてご指導いただきますようよろしくお願いいたします。



6月学校行事予定表

日	曜	校内行事	部活	給食
1	火	激励会 15:30 更生保護女性会によるあいさつ運動 7:40	○	○
2	水	歯科検診(1年・2年) 13:30	○	○
3	木	中部総体予選	○	×
4	金	中部総体予選	○	×
5	土	中部総体予選予備日		
6	日			
7	月		○	○
8	火	3年診断テスト 報告会 15:00 開講式 18:00	○	○
9	水	歯科検診(3年) 13:30 職員会	×	○
10	木	3年ピロリ菌検査町提出日	○	○
11	金	参観日(5,6限公開)	○	○
12	土	中部総体予選(陸上)		
13	日			
14	月		○	○
15	火		○	○
16	水	避難訓練(火災) 人権学習会	×	○
17	木	朝新聞 学事訪問 (PM)	○	○
18	金	マンガイラスト教室 16:30(文化部)	○	○
19	土			
20	日			
21	月	小中連絡会 15:00(1年公開)	○	○
22	火	芸術鑑賞教室(3,4限)	○	○
23	水	人権学習会	×	○
24	木	高校説明会 (PM) 3年ピロリ菌検査町提出日(補足日)	○	○
25	金	集金日	○	○
26	土			
27	日			
28	月	集金日 LD等専門員による巡回相談	×	○
29	火		×	○
30	水	各種委員会 人権学習会	×	○
7/1(木) 2(金) 期末テスト 7/13(火) 14(水) 期末懇談 7/20(火) 終業式				

県総体中部地区予選開催について

6月3日(木)、4日(金)を中心に県総体に向けた中部地区予選が開催されます。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、生徒の健康・安全を第一に考え、各競技の専門部の対策のもと、室内、室外問わず、大会規模や運営方法等の配慮を行った実施となります。競技によっては参加を制限せざるおえないものもあります。何卒ご理解とご協力をお願いします。

様々な支える人があってこそその選手です。競う相手があってこそその試合です。感謝する心を、人を大切にすることを言葉で、態度で、表してきてほしいと思います。

<軟式野球> 6月3日(木)・4日(金)
1 試合目 VS 湯梨浜中 【倉吉市営球場】 9:00~

<バレーボール> 6月3日(木)・4日(金)
予選リーグ VS 倉吉東中、河北中
【琴浦町トレーニングセンター】

<バスケットボール> 6月3日(木)・4日(金)
女子1回戦 VS 湯梨浜中
【三朝町総合スポーツセンター】

<バドミントン> 6月3日(木)・4日(金)
男子団体リーグ戦 VS 湯梨浜中、倉西中、北条中、湯梨浜学園中

女子団体リーグ戦 VS 湯梨浜中、東伯中、北条中、倉西中、湯梨浜学園中
個人戦シングルス、ダブルス 【大栄中学校体育館】

※対戦相手は、後日顧問から連絡
<ソフトテニス> 6月3日(木)・4日(金)
女子団体予選リーグ VS 倉西中、久米中
個人戦ダブルス 【南谷コート】

※対戦相手は、後日顧問から連絡
<卓球> 6月3日(木)・4日(金)
男子団体予選リーグ VS 東伯中、北条中、倉東中
個人戦は4日(金)、男女出場 【琴浦町総合体育館】

<柔道> 6月3日(木)
団体戦終了後、個人戦 【大栄中学校武道館】

<剣道> 6月3日(木)
男子団体リーグ戦 VS 赤碕中、河北中、湯梨浜学園中
※団体戦後、個人戦 【倉吉市立東中学校体育館】

<陸上競技> 6月12日(土)
詳細は、プログラム編成会議後、顧問から連絡
【倉吉市営陸上競技場】

GIGAスクール構想について

GIGAスクール構想とは、義務教育を受ける生徒のために、1人1台の学習者用PCと高速ネットワーク環境などを整備する計画です。その目的は生徒たち一人一人の個性に合わせた教育の実現にあります。

今年度、北栄町から112台のタブレットを購入していただき、ネットワーク環境も整備がされているところですが、全生徒分ではないため、3年生に1人1台、教壇に立つ教職員に1台ずつ、残りのタブレットは、1、2年生で共有する方式で進めています。

授業等で活用している様子は、今後もホームページにも掲載していきますのでご覧いただければと思います。